

学校法人 南山学園



聖園女学院
中学校・高等学校

MISONO JOGAKUIN
JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

使命を見つける 6年間の歩み

One More Step Forward



学校法人 南山学園

聖園女学院
中学校・高等学校

〒251-0873 神奈川県藤沢市みその台1-4
TEL: 0466-81-3333 FAX: 0466-81-4025
<https://www.misono.jp/>





CONTENTS

- [P.03](#) メッセージ
- [P.04](#) 「人間性」を育む
- [P.06](#) 「国際性」を育む
- [P.08](#) 「知性」を育む
- [P.10](#) よくあるお悩み・ご質問
- [P.11](#) 2022年度進路実績



わたしの使命を、 見つけよう。

進路というと、みなさんはどんなことを思い浮かべますか？
もししたら多くの人が、どんな大学で何を学ぼうかと
「進学」について考えたかもしれません。
聖園女学院では、進路を「人生そのもの」と考えています。

将来どんな「自分」になって、どのように他者や社会に貢献するのか。
一人ひとりに与えられた、かけがえない使命を果たしていくために、
みなさんはこれから多くのことを学び、思考し、選択することになります。
その使命を見つけるためには、3つの素養が必要です。

まずは自分自身と他者、そして社会を深く理解する「人間性」、
世界に目を向けて多様な価値観と存在を認め合う「国際性」、
そして使命の実現に向けて謙虚に学問と向き合う「知性」。

聖園女学院では、これらの素養を育む
学びの機会を6年間豊富に用意しています。
緑豊かな落ち着いた環境で過ごす6年間、さまざまな学びを通じて
あなただけの使命を見つけてみませんか？

「人間性」を育む

授業だけでは学ぶことができない人間や社会の営み。これらを学べる豊富なカリキュラムを通じて生徒ひとりひとりがSDGsへの理解を深めるとともに、行動しながら自身の進路を模索していきます。

中1

中2

中3

総合学習(中1～中3)

調べる・まとめる・表す力を高める

中学3年間で取り組む「総合学習」では、企業への商品提案から世界の貧困問題解決など、学年ごとにさまざまなテーマを取り扱います。それぞれの学年に応じた「身につけてほしい力」を明確に示し、生徒と教員が共有することで研究や発表の技術を段階的に身に付けていきます。

1年生ではテーマに沿った情報収集からスタート。さまざまな文献を調べたり、iPadを使ってWeb資料を探して学びを深めたのち、個人研究の成果をプレゼンテーション形式で発表します。

2年生ではキャリア教育の一環として「キッズニア東京」を利用した職業・社会体験を行います。約100種類のアクティビティを体感するチャンスを通して、職業のつながりも学びつつ、自分の使命を見つけるきっかけとなります。まずは実際の職業そのものを知りそこから社会について視野を広げていくことが大切と考えています。

3年生は京都・奈良現地研修へ。見学予定の史跡について、まずは入念な事前学習で理解を深めます。そして現地の空気を肌で感じながら実物に触れることで、その学びをさらに深めます。研修後は、歴史の痕跡を直接見るという貴重な体験で得た学びや気づきを取りまとめて聖園祭で発表します。



全校生徒へプレゼンテーション



キッズニア東京で職業・社会体験

身につく力

中1

中2

中3

- | | | |
|------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. 情報の種類や特徴を知る力 | 4. 人の意見(調べた内容)と自分の意見を区別する力 | 8. テーマ設定を工夫する力 |
| 2. 引用、出典の書き方を知る力 | 5. 見る側、聞く側の視点を持つ力 | 9. 教科の枠を超えて学問が繋がっていることを知る力 |
| 3. 複数の資料を合わせ読みし、比較の中で気づきを得る力 | 6. 提案の根拠や裏付けを明確にする力 | |
| | 7. 批判的な目で自分たちの意見を検証する力 | |

中1

中2

PA研修(プロジェクトアドベンチャー研修)

信頼されることと相手を信頼することの大切さ、そこから始まるより良い人間関係の築き方を心と体で学ぶ体験学習です。課題解決の中でトライアンドエラーを繰り返しながら、クラスメイトとの距離も近くなっていきます。



中3

キャリア教育(中3・聖園仕事探歩)

新聞記者や弁護士などさまざまな職業人の講演を通じて、広く社会に目を向けて自分の進路のあり方を模索する中3生向けのキャリア教育です。ここから適性検査や仕事研究といった取り組みを通じて、自分の使命を本格的に探していくステップが始まります。



高1

高2～卒業

総合探究(高1～高2)

実践・貢献・行動

総合探究ではSDGsをはじめ地域や企業とも連携した実践的で質の高い課題解決型の学びの機会を提供しています。これは広く社会貢献できる自立した女性を育成したいという本校の願いでもあります。一人ひとりが具体的な課題解決の提案のために調査と探究を重ね、学年発表ではグループごとにプレゼンテーションを実施します。成果を振り返るだけでなく大学での研究論文執筆の先取りにもなっています。

決して座学にとどまらず、地域社会に分け入り仲間と協力して調べ学習や実践学習、研究活動と主体的な学びを積み重ねていきます。特に高校生は外部の大会にも積極的に参加し、SDGs Questみらい甲子園では2年連続県大会へ出場し、英語SDGsディスカッション大会では優勝、準優勝するなど2030年を見据え行動を起こしています。



身につく力

高1

高2

10. 質問力を高める力 11. 聞き手を意識し説得力のあるプレゼンテーションを行う力 12. 今までの探究活動の総仕上げとして実際に行動する力

高1

愛といのちの研修

助産師による講話、妊婦ジャケットの着用、胎動体感システムなどのプログラムを体験し、愛といのちの貴さを再確認します。いままで多くの人に守られてきた自分の「いのち」を、今後は他者や社会に向けてどうやって活かしていくか考えるきっかけの1つとします。



高2

高3

大学説明会/大学受験対策

高校1・2年生では大学による学問分野別大学説明会を行います。大学から各分野の説明を受け、学びや研究への理解を深めます。また夏期には、希望者を対象とした同法人の南山大教員による模擬講義も開催されます。高3では、聖園生が多く受験する大学(昨年度は学習院、法政、明治学院、北里、神奈川など)を招き大学別に説明会を行っています。また学校推薦型、総合型入試に備え、通年で小論文講座を行っています。面接に関しても、教員による面接練習に加え、外部の講師による面接練習も設定し、万全な対策を行っています。



「国際性」を育む

私たちひとりひとりが世界の一員であり、国際社会が抱えるさまざまな課題を自分事として捉えて解決していかなければなりません。聖園ではそのためのツールとして建学時から英語学習に力を入れています。

世界の扉を開く人になろう ～充実した英語学習～

聖園女学院はグローバルな視野で物事を考え、広く国際社会に貢献できる人材の育成をめざしており、その基礎として英語教育に力を入れています。

中学部ではカナダ人・アメリカ人のネイティブ教員による英会話や英作文の授業を通して、豊かな表現方法を学び、発信する力を磨きます。また、日本人教員により基礎力となる英文法、語法をしっかりと身につけ語学の土台となる力を定着させます。

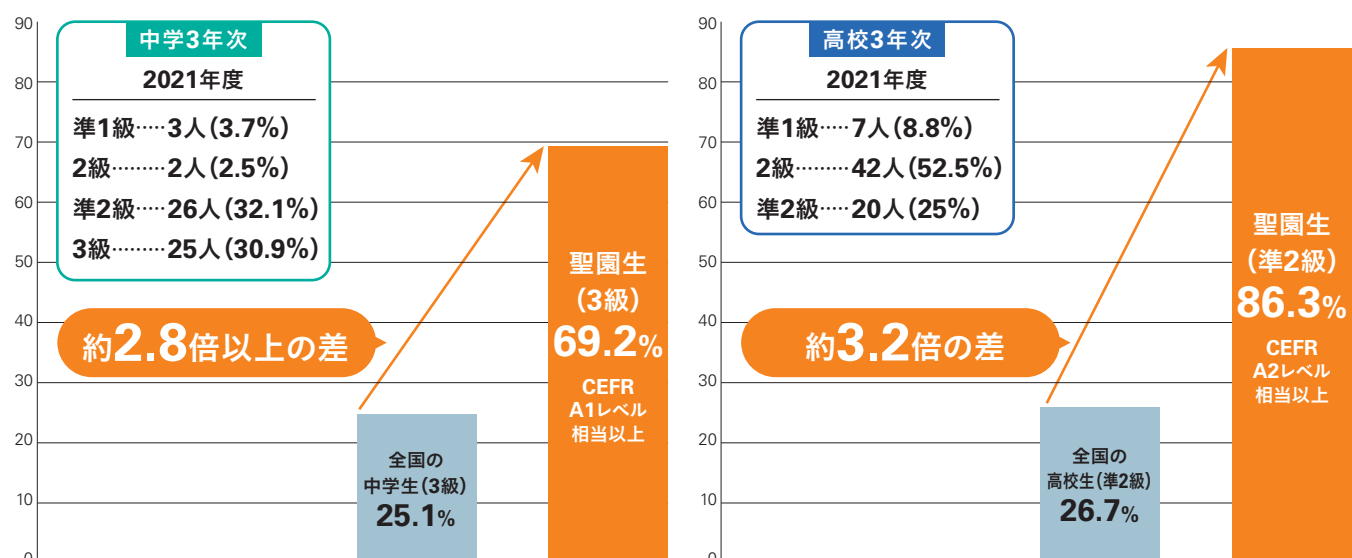
高2からは生徒一人ひとりの進路に合わせて必要な受験対策に取り組みながら、きめ細やかな対応でさらなる英語力の強化をめざします。外部試験にも積極的に取り組んでいるのも本校の特長で在学中での英検準1級・2級取得をめざして生徒たちは日々研鑽を積んでいます。2019年には海外大学進学協定校推薦制度加盟校(UPAS)に加盟しています。このように聖園女学院の英語・国際教育ではグローバルに学びの場を切り拓くチャンスが多くあるのも特徴です。



- ・取り出し授業 (Advanced Class of English)
- ・分級での英会話授業
- ・習熟度別授業 (高校)
- ・英検の校内実施
- ・英語劇鑑賞
- ・デジタル教科書の使用
- ・オンライン英会話
- ・e-stationでの多読

聖園独自の
英語教育

聖園生の英語力(英検取得状況)

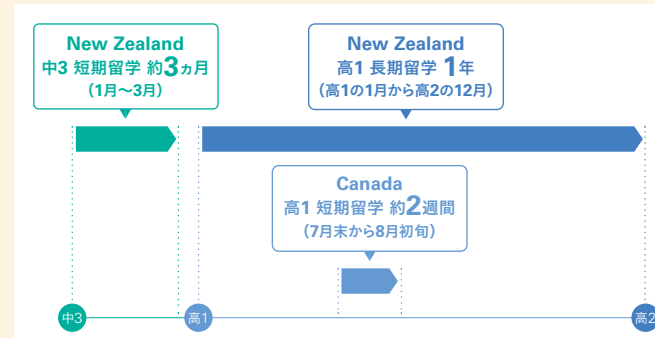


実用的な言語活動を通して「瞬発力・思考力・発信力」を身につけます

文科省令和元年度「英語教育実施状況調査」より作図

段階的な留学支援

聖園の留学は中3の短期(1月～3月)が約3ヵ月。高1の長期留学(高1の1月から高2の12月)が1年。高1の短期留学(7月末から8月初旬)が約2週間です。一般的に中だるみしやすいと言われる中3～高1の時期に、しっかりと中期留学の機会を提供し、多いときは20名以上が留学プログラムに参加します。中2～高3では、毎月1回海外とオンラインでつなぎマンツーマンで英会話を実施します。最初は苦労しますが毎月の経験を重ねることで高校生では高い会話力が身につく、留学ではもちろん外部検定にもその成果が表れています。



MEA (Misono English Academy)

本校にはネイティブ教員が昼休みと放課後に常駐し、国内にいながら留学しているような活動ができる教室があります。多くの生徒たちが学年を越えて集まり、ネイティブの先生と英会話やアクティビティを楽しみながら海外の文化を肌で学びます。本校には帰国子女も多く在籍しており、MEAの部屋で海外生活の様子を教える姿もよく見られます。

コンセプトは“毎日ミニ留学”。ここに来れば海外の世界が体験でき、その後の一生を通じての財産となることでしょう。



UPAS (海外大学進学協定校推薦制度)

進学面では2019年度からUPASという海外の協定大学への推薦制度を導入しました。

これはアメリカ・カナダ・イギリス・オーストラリアの4か国にある約100の大学へ進学する道が開かれるもので聖園女学院の評定平均値によって推薦で出願することができます。入学基準は各大学で異なりますが、例えばアメリカのある大学では高校の評定3.5以上かつ英語検定2級(合格A)で出願でき、かつ合格者全員に奨学金も授与されます。



英語科 国際交流室 江藤 幸代先生

本学院では様々な機会を生徒に提供し国際性を育てています。中でも好評なのが“MEA”というアウトプットができる国際教育施設です。2名のネイティブスピーカーが昼休みと放課後に常駐している部屋がありその時間をAll in Englishで過ごして総合的な英語力向上をめざします。コロナ禍でも部屋での活動とオンラインのハイブリッドで行い発信力を磨きました。このように聖園での英語の学びを経てグローバルな世界へと羽ばたく女性が一人でも増えてほしい。自分の可能性にチャレンジしてほしい。それが私たちの願いです。



「知性」を育む

基本教科では授業を通じて教養の土台を築き、深い思考力や明晰な判断力を養っていきます。また大学進学をめざす生徒にはさまざまなサポート体制で学力強化に取り組み、使命の実現を後押しします。

大学受験を視野に入れた、きめ細やかな学習支援体制

放課後「講習」「補習」(2021年6月スタート)

中学1年～高校1年までを対象に、本校教員による英語・数学の新しい放課後学習支援体制「講習」「補習」をスタートします。放課後の時間帯を有効に利用して、難関大学受験を視野に入れたハイレベルなクラスと基礎を重点的に扱うクラスの2つのサポートで、得意科目のさらなる進化、苦手科目の学力底上げをめざしています。

「講習」はハイレベルな内容を扱っており、国公立大学・難関私立大学・医学部等への進学を目指す生徒が対象となっています。「講

習」は難易度の高い授業内容となるため、条件を満たした希望者が参加できます。

「補習」は定期試験で結果が出せるように、基礎・基本の定着を目的としています。対象となる生徒は担当教員による指名制となっており、苦手意識を克服し、教科に親しみを持ってもらえるよう丁寧な解説で授業を展開します。「講習」「補習」ともに参加は無料です。



受験支援講座

高校1年生以上を対象に、外部の予備校講師を招いて5教科の受験支援講座を開講しています。「大学入試対策」「共通テストレベル」「GMARCHレベル」「国公立難関私大レベル」など教科ごとに細かくレベル分けされているため、自分の学力水準やめざす進路に合わせて受講することができます。予備校に通う移動時間を有効に活用できるため部活との両立もやすく、さらに防犯など安全上の観点からも多くの生徒に活用されています(別途費用)。

1講座5名程度の少人数で開講されているため質問もしやすいと生徒から好評です。中には数学の偏差値を40台から60以上にまで伸ばすなど、学習成果を模擬試験などで発揮する生徒もいます。卒業生のなかにもこの講座をはじめ、学校内の取り組みの利用だけで国公立大や有名私大に進学していった生徒もおります。

●講座一覧・時間割

| 学年 | 科目 | 時間 |
|----|-------------------|----------------|
| 1 | 英語(基礎) | 月[17:50~19:00] |
| 1 | 英語(標準・応用) | 月[17:50~19:00] |
| 1 | 数学IA | 木[17:50~19:00] |
| 2 | 英語 | 木[17:50~19:00] |
| 2 | 現代文 | 金[17:50~19:00] |
| 2 | 古典 | 火[17:50~19:00] |
| 2 | 数学IIB | 水[17:50~19:00] |
| 3 | 英語(基礎) | 月[16:30~17:40] |
| 3 | 英語(標準・応用) | 月[16:30~17:40] |
| 3 | 英語(共通テスト対策) | 木[16:30~17:40] |
| 3 | 現代文(共通テスト対策) | 金[16:30~17:40] |
| 3 | 古典(共通テスト対策) | 火[16:30~17:40] |
| 3 | 数学IA・IIB(共通テスト対策) | 水[16:30~17:40] |
| 3 | 理系数学 | 木[16:30~17:40] |

自習支援・学習メンタープログラム

放課後18時まで中学棟を自習室として開放するとともに、現役女子大学生がメンターとして学習をサポートします。通いなれた校内で行う学習は集中しやすいだけでなく友人知人の存在も励みになると1日あたり70名前後の利用があります。

学習メンターは東京大学・早稲田大学・慶應義塾大学をはじめとする難関大学の学生で構成されており、毎日2~3名が交代で常駐しています。定期的に更新されるメンター通信では「ノートの取り方講座」や「テスト前日の過ごし方のコツ」など、現役の学生ならではの親しみのあるコンテンツが好評で、メンターが自作する「テスト対策プリント」も多くの生徒に利用されています。またメンターが在籍している大学のガイダンスを開催するなど、生徒が大学進学や進路を考えるきっかけにもつながっています。



聖園生の学びを支える、デジタル&アナログな2つの学習支援

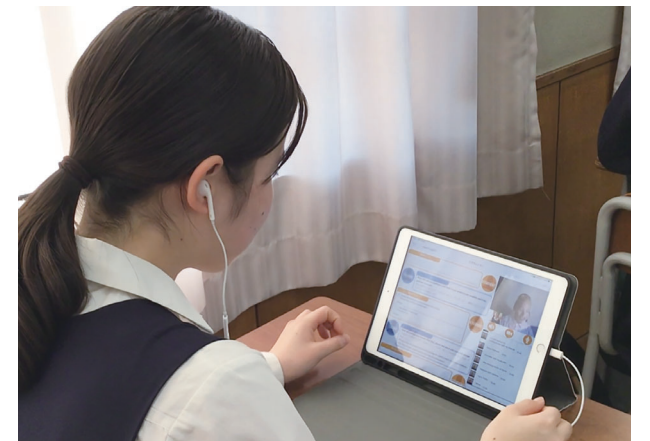
聖園ノート

入学して真っ先に渡されるのがこの「聖園ノート(スケジュール手帳)」です。学習や生活を自分で管理・記録することは自立への第1歩となり、長期的にセルフマネジメント能力を高めることにもつながります。中学1年生は毎週ノートを担任に提出し、先生がコメントして返します。コメントをきっかけに、学習スタイルに新たな視点が加わります。サポートとともに一人ひとりに合った学習習慣を確実に身につけ自立した学習者を育てます。



1人1台のiPad

在学中の生徒全員に貸与されているのがiPad。教育プラットフォーム「Classi」や学習支援アプリなどを用いて生徒の学習をオンラインでサポートしています。授業では教材配信や課題提出など日常的に使われるほか、総合学習では情報検索やプレゼンテーション資料の作成でもフル活用。2020年度から全生徒にポケットWi-Fi端末の貸与も開始。コロナ禍でも安定した通信環境で学習サポートを提供しています。



聖園女学院の 学びに関して、 よくあるお悩み・ご質問

本校に入学希望のお子さんの保護者の方から寄せられる質問をご紹介します。

得意教科と不得意教科の学力の差が激しく、周囲の学習ペースに着いていけるか不安です。

聖園女学院では補習体制が充実しており、多くの生徒が不得意教科の補強に活用しています。また職員室の上には「相談コーナー」が設けられており、朝・休み時間・放課後などを利用した個別指導も日常的に行われています。授業での疑問点はその日のうちに解決できる環境が整っています。放課後自習支援では女子大生の学習メンターが常駐しているため、質問したり勉強の進め方などのアドバイスをもらうことも可能です。また得意教科については取り出し授業のほか、上位者向け講習も別途用意しています。放課後受験講座では、主要教科がレベル別に講座が設定されているため、得意教科はより進んだ内容で受講することで高いモチベーションを維持できます。

将来の進路が決まっておらず、理系と文系の選択で悩んでいるようです。聖園女学院では文系理系はどのようにコースを選択するのでしょうか。

聖園女学院では生徒の学びにも多様な価値観があり、お互い触れ合いながら積み重ねてほしいという考えから文系・理系という進路別のクラス分けを行っていません。進路は担任や教科担当の教員との面談を重ねながら希望する進路に合わせて選択することで、能動的な進路選択の第一歩が始まります。不安な点があれば担任も納得いくまで相談にのりますし、ぜひ保護者の方もお子さんに寄り添い、一緒に考えて対話する習慣をつくってほしいと考えています。

塾に行かなくても大学受験に対応できるか心配です。

塾に行かずとも大学受験に対応できるよう、万全の支援体制を整えています。得意教科用の講習、不得意教科用の補習が用意されており、放課後には一流大学のメンターが常駐する自習支援と、予備校講師による受験支援講座もあります。また、総合型・学校推薦型の入試についても、小論文の対策や面接練習など、きめ細やかなサポートを行っています。

指定校推薦での進学状況についておしえてください。

本校では上智大学、青山学院大学、学習院大学、明治学院大学、聖心女子大学等、多くの大学より指定校推薦枠をいただいております。毎年10数名が指定校推薦を利用して大学に進学しています。本校では基本的に生徒や保護者のみなさまには「指定校推薦だからこの大学に行く」のではなく、「これを学ぶためにこの大学に進学したい。そこに枠があったから指定校推薦を利用する」というマッチングで大学選びを進めるように説明申し上げています。自分の使命やそのために学びたい学問をまずは選択して、そこから大学説明会やオープンキャンパスなどを利用して情報収集することが進路選択の大切なステップだと考えているからです。そのうえで進学を希望する大学があれば、担任に相談のうえ指定校推薦をご検討ください。

将来的に医学部や芸術系などの進学先をめざすことになったら、どのような進路指導や学習指導が受けられるのでしょうか？

生徒が使命実現のために決めた進路であれば、聖園女学院ではあらゆる協力を惜しみません。難関校の進学希望者にはハイレベルな講習を実施したり特別講座を開いているほか、芸術系大学への進学希望者には実技(デッサン・ピアノ・声楽etc)のマンツーマン指導も行っています。また、たとえ希望者が1名であっても受験に必要な選択科目があれば授業を行います。各教科の担当教員が協力し合って生徒の受験を全力でサポートしますので、進学の相談や希望があれば遠慮なくご相談ください。

合格・進学実績について

聖園女学院では「進路とは人生そのもの」であると考えており、他者や社会に貢献できる自身の使命を見つけるべく、総合教育・総合探究を軸にした人間教育に重きをおいています。そのためなるべく多くの生徒を難関大学に入れることを至上とする進路指導・進学指導は行っていませんが、将来なりたい自分・

就きたい職業を見つめた結果、9割以上の生徒が大学進学という進路を選択しています。また大学進学する生徒の約1割が医学部・歯学部・薬学部・看護学部といった医療系を選択するなど、使命や職業を見据えた進路選択をしている点も本校の進学実績の特徴です。

2022年度 主な合格実績

- 早慶上理 9名
- GMARCH 21名
- 歯学部 3名
- 薬学部 3名
- 医療看護学部系 25名

※放射線・作業療法等9名を含む

その他

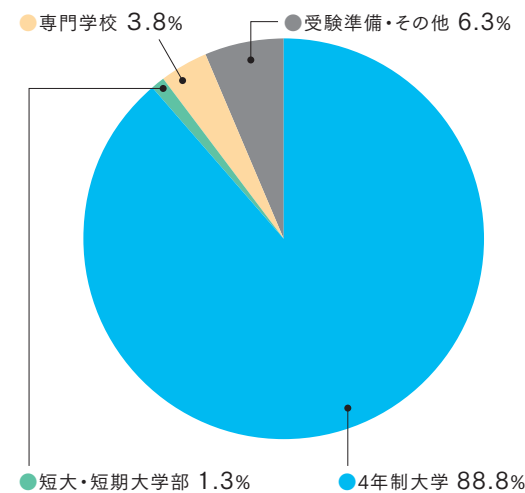
- 有名私立女子大 8名
(津田塾・東京女子・日本女子)
- 成成明学獨国武 20名
- 主要女子大学 15名
(フェリス・昭和女子・聖心女子 ほか)
- 南山大学 2名

指定校推薦枠

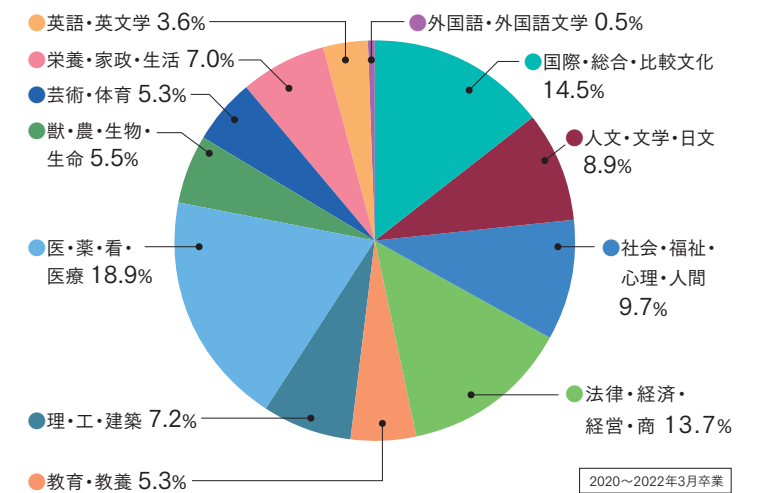
- 上智大学 1名
- 青山学院大学 6名
- 学習院大学 1名
- 立命館大学 1名
- 明治学院大学 5名
- 東京女子大学 1名
- 日本女子大学 2名
- 昭和女子大学 3名
- 聖心女子大学 4名
- 大妻女子大学 4名
- フェリス女学院 5名
- 日本大学 2名
- 昭和薬科大学 1名
- 神奈川歯科大学 若干名
- 女子美術大学 7名
- 洗足学園音楽大学 2名
- 南山大学 40名*

*本校は名古屋にある南山大学を中心に幼稚園～大学院を擁する学校法人南山学園の一員であり、南山大学より教授陣を招いての特別講座の開講や模擬授業などを行っております。本学で一定の成績を収め、学校長の推薦を受けた生徒は筆記試験免除で南山大学への進学が可能です。

進路状況(2022年3月卒業生80人)



大学進学状況(系統別合格実績・過去3カ年)



2020～2022年3月卒業